



## 取扱説明書

# DVD/CD PLAYER DVE-5300



### お問い合わせはインフォメーションセンターへ

#### ●インフォメーションセンター

#### <電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。  
(携帯電話・PHS: 20秒10円)

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。TEL: 03-6704-4926

#### <メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



### アルパイン マーケティング株式会社

- 電話受付時間(日曜・祝日・弊社休業日を除く)  
月曜～金曜日 9:30～17:30  
土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00  
<FAXでのお問い合わせ>  
FAX: 045-522-8700

- アルパインホームページ <http://www.alpine.co.jp>  
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

Designed by ALPINE Japan



Printed in Korea

68J17109J92-0




# ⚠️ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## ■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## ■ お守りいただく内容の説明

 <b>強制</b>	必ず実行していただく強制の内容を示しています。
 <b>禁止</b>	禁止（やってはいけないこと）の内容を示しています。
 <b>注意</b>	注意（警告を含む）しなければならない内容を示しています。

## ⚠️ 警告

- **強制** 電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する  
誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。  
DC12Vマイナスアース車専用です  
24V車で使用しないでください。事故・火災・故障の原因になります。

- **強制** 配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする  
感電・ケガの原因になります。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる  
ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守る  
事故・火災・故障の原因になります。

コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する  
ショートにより、火災や感電、故障の原因になります。

取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する  
正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因になります。

説明書に従って、取り付け・配線をする作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。

取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する  
取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。

- **禁止** 分解・改造をしない  
特にコードの被覆を切って他の機器の電源を取るの、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。

- **禁止** 視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付け  
事故・ケガの原因になります。



禁止

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない  
事故・火災の原因になります。

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わない  
制動不能・火災の原因になります。

助手席エアバッグの近くに取り付け・配線をしない  
エアバッグの動作を妨げ、死亡事故・ケガの原因になります。

運転中は操作をしたり、画面を見ない  
交通事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、必ず安全な場所に停車してください。

故障や異常な状態のまま使用しない  
音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、必ず販売店(またはサービス相談窓口)に相談する。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因になります。

油類、アルコール、ベンジン、シンナーで拭いたり、ヘアスプレー、殺虫剤をかけない  
付着した場合はすみやかに拭き取ってください。ひび割れ、感電、引火のおそれがあります。



注意



強制

コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当てないように配線する  
断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締め付ける  
ネジが緩み、事故・故障の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、確実に固定する

付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。



禁止

コード類は絶対に途中で切断しない  
コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因になります。

通風孔・放熱板をふさがない  
火災・故障の原因になります。

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けない  
火災・故障の原因になります。

コード類の配線は、車体の高温部に接触させない  
火災や感電の原因になります。

車以外には使わない  
感電・ケガの原因になります。

メディア挿入口、可動ディスプレイのすきま等の機器内部に、指や異物を入れない  
ケガ・故障の原因になります。

落下させる、たたくなどの強い衝撃を与えない  
故障・火災の原因になります。

## 取り扱い上のご注意

### 本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

### 無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

### 本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

### 製品のお手入れ

お手入れは乾いた布か堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

### 極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

### 結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどディスクを取り出しておくと正常に動作します。

### 損傷したディスクを再生しない

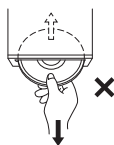
ヒビ、曲がり、損傷があるディスクを再生しないでください。故障の原因となります。

### ヒューズ交換

ヒューズを交換する場合は、ヒューズホルダーに記載のアンペア数のものをご利用ください。ヒューズが飛んだ場合は、各電気接続部分にショートがないか入念に調べてください。また、車両の電圧が正常であることを確認してください。

### ディスクの挿入、取り出し

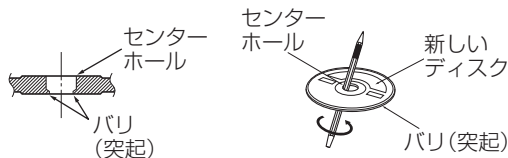
・ディスクの挿入中または取り出し中はディスクをつかんだり無理に取り出したりしないでください。



- ・本機の電源がオフの時はディスクを挿入しないでください。
- ・2枚以上挿入しないでください。
- ・ディスクを挿入するときは、ラベル面が上に向いていることを確認してください。
- ・間違えて挿入した場合は▲を押してディスクを取り出してください。
- ・路面状況の悪いところを走行しているときに音飛びを起こすことがあります。ディスクやプレーヤーには影響ありません。

### 新品のバリに注意

ディスクの側面やセンターホール面にバリ(突起)があると勝手にイジェクトします。このような場合は、ボールペンなどで縁をなぞって突起を取り除いてください。



### 特殊な形状のディスクは使わない

必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。

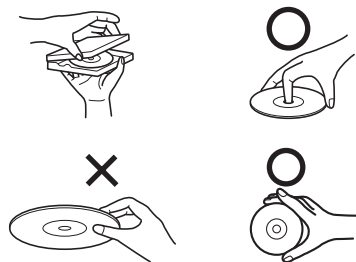


### 設置場所について

- 以下の場所に設置しないでください。
- ・直射日光の当たる場所や高温になる場所
  - ・湿度が高い場所
  - ・ホコリの多い場所
  - ・振動の多い場所

### ディスクの取り扱いについて

- ・ディスクを落下させないでください。
- ・盤面に指紋が残らないように持ってください。
- ・盤面にテープや紙、粘着性ラベルなどを貼らないでください。



### ディスクのお手入れ

ディスクの汚れは音飛びの原因になります。柔らかいきれいな布で中心から外に向かってやさしく拭き取ってください。

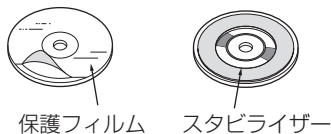


### <レンズクリーナーについて>

- ・レンズクリーナーは必ずアルパイン専用の「KAE-125C」(別売)を使用してください。「KAE-125C」以外のレンズクリーナーを使用すると、レンズの破損や故障の原因となります。
- ・DVDメカニズムのピックアップレンズは長期間のご使用の間に汚れが付着し、読み取り精度が劣化する場合があります。レンズクリーナーによる定期的なクリーニングをおすすめします。

## 市販品の使用について

ディスク表面の保護や、音質向上のための市販品がありますが、ディスクの厚さや直径に影響する場合があります、動作上の問題の原因になります。本機で再生されるディスクに、これらの製品を使用することは推奨致しません。



## 本機で再生できるディスクについて

### ● 再生できるディスク

本機では次のディスクが再生できます。

	マーク(ロゴ)	記録内容	ディスクの大きさ	最長再生時間
DVDビデオ		音声 + 映像	12cm*	片面ディスク 約4時間  両面ディスク 約8時間
音楽CD		音声	12cm	約74分

※DVD二層ディスクに対応しています。

### ● 再生できないディスク

DVD-ROM、DVD-RAM、CD-ROM (MP3/WMA/AAC/WAVファイルを除く)、フォトCDなど。

### ● デュアルディスク

本機は、デュアルディスクと互換性がありません。デュアルディスクを使用すると、本体の故障、ディスク挿入・取出時のディスク損傷の原因になります。

### ● DVDリージョン番号(再生可能な地域番号)について

このDVDプレーヤーのリージョン番号は2です。DVDビデオディスクに下記のようなリージョン番号を含んでいない、または表示されていないディスクは再生できません。



### ● コンパクトディスク(CD/CD-R/CD-RW)のご使用について

CD規格外ディスクを使用された場合には安定した再生や最良な音質の保証は致しかねます。

また、本機は音楽専用機器で録音した音楽専用のCD-R (CDRecordable) / CD-RW (CD-ReWritable)、MP3/WMA/AAC/WAVファイル形式のCD-R/CD-RWの再生が可能です。

- ・ 次のようなディスクは、再生できないことがあります。指紋やキズが付いている / 車内や製品内に長時間放置した / データ書き込み状態が不安定 / データ書き込みに失敗し再録音した場合 / 規格に適合しないコピー防止機能付きのCDなど。
- ・ MP3/WMA/AAC/WAVファイルは本機対応のフォーマットで記録したディスクを使用してください。詳しくは24ページを参照してください。

### ● CD-R/CD-RWをご使用のお客様へ

- ・ CD-R/CD-RWが再生できない場合は、クローズセッション(ファイナライズ処理)を行っているかどうか、確認してください。
- ・ 行われていない場合は、クローズセッション(ファイナライズ処理)を行い、再度お試しください。

### ● CDの作成について

本機は、DVD Video、Audio CDの再生が可能です。また、MP3/WMA/AACデコーダーを搭載しています。音楽CD (Audio CD、MP3/WMA/AACを含むCD-R/RW)を作成するときは、以下を参照してください。

#### Audio CDとMP3/WMA/AACの違い

Audio CDは、市販のCD (CD-DA)と同じ形式です。MP3(MPEG-1 Audio Layer 3)/WMA (Windows Media Audio)/AAC(Advanced Audio Coding)は、音楽ファイルのサイズを圧縮する技術を使用したデータファイルです。

#### Hybrid Audio CDとData (MP3/WMA/AAC) CD-R/RWディスク

本機は、ディスク上にある複数のセクターを読み込むことができます。CD-DAを選ぶとCD audioセクションを、MP3/WMA/AACを選ぶとMP3/WMA/AACセクションを再生します。

#### マルチセッションCD-R/RW

記録が終了すると、そこまでを1セッションとします。ディスクをクローズしない(ファイナライズ処理しない)でデータを追記すると、そこから2セッション目となり、「マルチセッション」CDとなります。本機は、MP3/WMA/AACファイルで記録されたマルチセッションのディスクのみ再生が可能です。

#### MP3/WMA/AACディスクの適切な形式

適切に再生するためには、ISO9660規格に準拠した形式で使用してください。

レベル1 (8.3 DOS規格)、レベル2 (32文字)、joliet (WindowsまたはMacintoshの長いファイル名)のファイル命名規則が使用できます。

## ●コンパクトディスク(CD/CD-R/CD-RW)の取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。

盤面にさわらない／直射日光下に置かない／ラベルを貼らない／ホコリやごみが付いたら拭きとる／バリが無いことを確認する／市販のアクセサリを使わない。

特にCD-R/CD-RWは以下の点について十分に注意してください。

車内や製品内に長時間放置しない。特に直射日光下には絶対放置しない。高温多湿の環境に弱いため、ディスクが劣化し再生不能となる場合があります。

## ●DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクのご使用について

- ・本機は、DVD-Videoモードで記録されたディスクに対応しております。DVD-VRモードには対応しておりません。
- ・ファイナライズ処理(再生専用DVDプレーヤーで再生可能にするための処理)がされていないディスクは再生できませんのでご注意ください。
- ・ディスクの書き込みに使用した機器の仕様によっては再生できない場合があります。(本機には違法コピー検出機能を有しております。違法コピーを検出した際は再生を行いません。正しい方式で記録されないPCソフトで記録した場合、本機では違法コピーと検出する場合があります)
- ・録画に使用したDVDレコーダやDVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクの特性、傷、汚れ、またはDVDプレーヤーのピックアップレンズの汚れ、結露などにより再生できない場合があります。
- ・DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクの取り扱いにあたっては、ディスクの使用上の注意を必ずお守りください。
- ・DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクのラベル面や記録面にシール、シート、テープなどを貼らないでください。
- ・DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクは通常のDVDに比べ高温多湿環境や直射日光に弱く、一部のディスクや長時間車室内に放置したディスクは再生できない場合があります。

## ●ディスクに関する用語について

### タイトル

DVDビデオディスクに記録されている映像や曲などを区切るいちばん大きな単位です。

### チャプター

タイトルの内容を場面や曲ごとにさらに小さく区切った単位です。

※ This item incorporates copy protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights of Rovi Corporation, a TiVo company.

Reverse engineering and disassembly are prohibited.

※ HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing, LLCの商標または、登録商標です。

※ ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

※ DTSの特許については、<http://patents.dts.com>をご参照ください。DTS Licensing Limitedからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボル、およびDTSとシンボルの組み合わせはDTS社の登録商標です。DTSおよびDTS 2.0+Digital OutはDTS社の登録商標です。©DTS, Inc. 無断複写・転載を禁じます。

※ **DVD**は、DVD Format/Logo Licensing Corporationの登録商標です。

※ Microsoft、Windows、Windows Media® は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ MPEG Layer-3オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IISおよびThomsonから実施許諾されています。

本製品の供給は、私的使用、非営利目的の使用についてのライセンスを譲渡するだけであり、ライセンスを譲渡するものではなく、また、収益を発生する放送システム、ストリーミングアプリケーション、その他のコンテンツ配信システム、または物理的媒体で、本製品で創作されたコンテンツを配信する権利を暗示するものでもありません。当該使用には、独立したライセンスが必要です。詳細に関しては、<http://mp3licensing.com>にアクセスして下さい。

# 目次

---

## 安全にお使いいただくために

---

取り扱い上のご注意.....	4
本機で再生できるディスクについて.....	5

## 基本操作

---

ディスクの挿入と取り出し.....	8
ディスクの挿入.....	8
ディスクの取り出し.....	8
DVDを見る.....	9
DVD操作画面について.....	10
CDを聴く.....	12
CD再生画面について.....	13

## 設定

---

初期設定.....	15
System Setup.....	15
パーカラー設定.....	15
TVスクリーン設定.....	15
映像ディレイ設定.....	16
設定の初期化.....	16
DVD Contents Setup.....	16
言語設定.....	16
CD Contents Setup.....	16
MP3/WMA/AAC/WAVデータの再生.....	16
ビデオ CD再生モードの設定.....	16
ディスク状態の自動表示(CD/MP3/WMA/AAC/WAVのみ).....	16
Audio Setup.....	17
デジタル出力の設定.....	17
ダウンミックスの設定.....	17

## その他

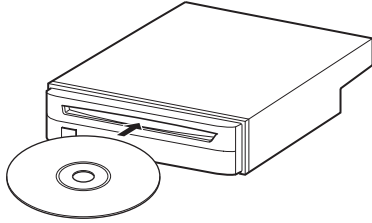
---

故障かな?と思ったら.....	18
エラー表示.....	19
規格.....	20
用語解説.....	21
ドルビーデジタル.....	21
DTS.....	21
Dolby PRO LOGIC.....	21
Dolby PRO LOGIC II.....	21
リニアPCM音声(LPCM).....	21
言語コード表.....	22
DVDについて.....	23
CD.....	23
DVD.....	23

WAVについて.....	24
MP3/WMA/AACについて.....	24
お問い合わせ窓口.....	26

 **基本操作****ディスクの挿入と取り出し**ディスクの挿入**1 ラベル面を上にしてディスクを挿入します。**

ディスクを途中まで挿入すると自動的に引き込まれ、再生を開始します。

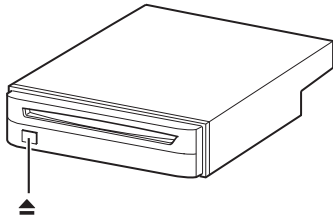


## ■ : Memo

- イグニッションキーがACCまたはONの場合、本機の電源がOFFでもディスクを挿入できます。
- 両面ディスクのDVDは、片側の再生が終わったらディスクを取り出し、裏返して挿入してください。
- ナビゲーション用の地図ディスクは絶対に挿入しないでください。故障の原因となります。
- 非対応ディスクや汚れたディスクの挿入、裏返しに挿入などの場合、「DISC ERROR」が表示されます。  
▲を押して、ディスクを取り出してください。

ディスクの取り出し**1 ▲ボタンを押します。**

ディスクが排出されます。ディスクは必ず取り出してください。



## ■ : Memo

- ディスクを取り出さないのでそのままにしておくと、自動的に再挿入されます。
- イグニッションキーがACCまたはONの場合、本機の電源がOFFでもディスクを取り出すことができます。ディスクの取り外し後、自動的にOFFになります。
- ACCがOFFの間、またはディスクの挿入中(「LOADING」が表示)は、▲を押してもディスクを取り出せません。
- ナビゲーションのキーや画面からはディスクを取り出せません。



## DVDを見る

本機の操作はナビゲーションから行います。XLの取扱説明書も参照してください。

### 1 HDMI接続機器選択画面で接続機器に「DVD/CD」を選ぶ

XLの [NAVI] スイッチを押して **設定** → **各種設定** → **HDMI接続機器選択** の順にタッチし、**DVD/CD** にタッチしてください。

- HDMIまたはDVD/CD再生時は本設定を操作することができません。設定変更するときは、HDMIまたはDVD/CD以外のAVソースに切りかえてから操作を行ってください。
- 本機を接続時は、他のHDMI機器は使用できません。

### 2 レーベル面を上にしてDVD/CD挿入口にディスクを挿入する

### 3 XLの [AUDIO] スイッチを押す

### 4 AVソースメニューの **DVD/CD** をタッチする

再生を開始します。



## DVD操作画面について







再生中に画面をタッチすると操作画面が表示されます。


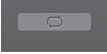
### ■ Memo

- ディスクまたは再生状態によっては、その操作を受け付けられない場合があります。画面には (禁止) マークが表示されます。

### <DVDビデオ(DVD-V)・情報表示モード>



<p>① <b>再生ディスク表示</b> 再生しているディスクの種類が表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>DVD-V:</b> 市販のDVDビデオディスクまたはビデオモードで記録されたDVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWのディスク。</li> </ul>
<p>② <b>再生情報表示</b> DVDの再生情報が表示されます。</p>	
<p> (ダウンスイッチ)</p> <p>再生中にタッチすると現在のチャプターと前のチャプターの頭出しをします。タッチし続けると早戻しします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>頭出し:</b> 現在のチャプターの頭出しをします。続けてタッチすると前のチャプターの頭出しをします。</li> <li>• <b>早戻し:</b> 1秒以上タッチすると2倍速、5秒以上タッチすると8倍速、10秒以上タッチすると32倍速で早戻しします。指を離すと通常再生に戻ります。</li> <li>• <b>コマ戻し:</b> 一時停止中にタッチするとコマ戻し再生をします。</li> </ul>
<p> (アップスイッチ)</p> <p>再生中にタッチすると次のチャプターの頭出しをします。タッチし続けると早送りします。</p> <p>一時停止中にタッチするとコマ送り再生をします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>頭出し:</b> 次のチャプターの頭出しをします。</li> <li>• <b>早送り:</b> 1秒以上タッチすると2倍速、5秒以上タッチすると8倍速、10倍以上タッチすると32倍速で早送りします。指を離すと通常再生に戻ります。</li> <li>• <b>コマ送り:</b> 一時停止中にタッチするとコマ送り再生をします。</li> </ul>
<p></p> <p>再生を一時停止(ポーズ)します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一時停止中に  をタッチすると再生を開始します。</li> </ul>
<p></p> <p>再生を停止します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•  をタッチするとディスクの初めから再生を開始します。</li> </ul>

<p>トップメニュー</p>	<p>DVD トップメニュー画面を表示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー操作については <b>◀▶</b> の項目を参照してください。</li> <li>直接メニュー画面をタッチしても操作することができます。</li> </ul>
<p>メニュー</p>	<p>DVDメニュー画面を表示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー操作については <b>◀▶</b> の項目を参照してください。</li> <li>直接メニュー画面をタッチしても操作することができます。</li> </ul>
	<p><b>キーON</b> にタッチするとDVDメニュー画面を操作するスイッチを表示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>◀ ▶</b>:カーソルを左右に移動します。</li> <li><b>▲ ▼</b>:カーソルを上下に移動します。</li> <li><b>10キー</b>: 10キーを表示します。数字を入力することができます。</li> <li><b>RETURN</b>:前の画面に戻ります。</li> <li><b>決定</b>:選択した項目を決定します。</li> <li><b>↶</b>:メニュー操作画面を終了します。</li> <li><b>キーOFF</b>:操作画面表示をOFFにします。 <b>キーON</b> スイッチをタッチするとメニュー操作画面を表示します。</li> <li><b>↑移動 ↓移動</b> をタッチするとタッチスイッチを画面の上下に移動できます。</li> </ul>
	<p>気に入った場面を繰り返し再生することができます(リピート再生)。タッチするたびにリピート再生の種類が変わります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>RPT CHAPTER→RPT TITLE→RPT OFF→・・・ RPT CHAPTER:チャプターリピート RPT TITLE:タイトルリピート</li> </ul>
<p>画面表示</p>	<p>再生情報が表示されます。再度タッチすると表示が消えます。</p>	
<p>モード切換</p>	<p>DVDビデオのモード切換画面が表示されます。再生中に画面表示・音声・字幕言語・アングルを切りかえることができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>音声</b>: タッチするたびにディスクに収録されている音声を切りかえます。</li> <li><b>字幕</b>: タッチするたびにディスクに収録されている字幕言語を切りかえます。</li> <li><b>アングル</b>: タッチするたびにディスクに収録されているアングルを切りかえます。</li> <li>ディスクによっては切りかえができない場合があります。</li> </ul>
<p>10キー</p>	<p>メニュー番号・チャプター番号・タイトル番号を指定して見たいシーンを探すことができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー番号のサーチ: メニュー画面表示中に操作できます。</li> <li>チャプター番号のサーチ: 再生中・一時停止中に操作できます。</li> <li>タイトル番号のサーチ: 停止(STOP)中に操作できます。</li> </ul>
<p>初期設定</p>	<p>ディスク初期設定画面が表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスク初期設定操作は15ページを参照してください。</li> </ul>
<p>画面設定</p>	<p>画質調整画面が表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>画質調整についてはナビゲーションの取扱説明書を参照してください。</li> </ul>

## CDを聴く

本機の操作はナビゲーションから行います。XLの取扱説明書も参照してください。

### 1 HDMI接続機器選択画面で接続機器に「DVD/CD」を選ぶ

XLの[🎧 NAVI]スイッチを押して **設定** → **各種設定** → **HDMI接続機器選択** の順にタッチし、**DVD/CD** にタッチしてください。

- HDMIまたはDVD/CD再生時は本設定を操作することができません。設定変更するときは、HDMIまたはDVD/CD以外のAVソースに切りかえてから操作を行ってください。

### 2 レーベル面を上にしてDVD/CD挿入口にディスクを挿入する

### 3 XLの[🎵 AUDIO]スイッチを押す

### 4 AVソースメニューの **DVD/CD** をタッチする

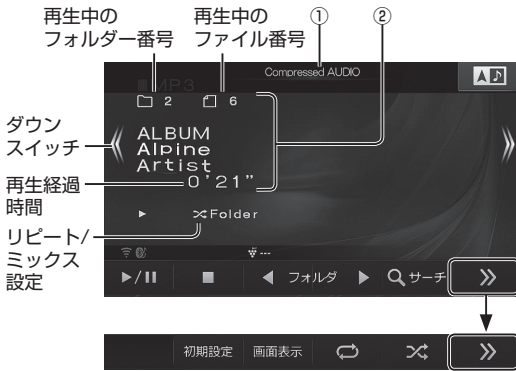
再生を開始します。



## CD再生画面について

CDとMP3/WMA/AACでは操作できる内容が異なります。

### <MP3/WMA/AAC・情報表示モード>



### <CD・情報表示モード>



① 再生ディスク表示 MP3/WMA/AACを再生すると「Compressed AUDIO」と表示されます。

② 再生情報表示 CDの再生情報が表示されます。



(ダウンスイッチ)

再生している曲と前の曲の頭出しをします。タッチし続けると早戻しします。指を離すと通常再生に戻ります。



再生を一時停止(ポーズ)します。

・一時停止中に  をタッチすると再生を開始します。




(アップスイッチ)

次の曲の頭出しをします。タッチし続けると早送りします。指を離すと通常再生に戻ります。



再生を停止します。

・  をタッチするとディスクの初めから再生を開始します。







MP3/WMA/AACでは聴きたいフォルダーを選ぶことができます。タッチするたびに前後のフォルダーに切りかわります。



サーチ

MP3/WMA/AACでは聴きたい曲を探すことができます。フォルダーとファイルを選択して決定します。



- ・   にタッチしてフォルダーまたはファイルを選択し、**決定** にタッチして決定することができます。
- ・   にタッチすると次のページを表示します。
- ・ **戻る** にタッチすると前の画面に戻ります。
- ・ **移動** にタッチすると操作メニューの表示位置が変わります。
- ・ **キー-OFF** にタッチすると操作メニューの表示が消えます。画面にタッチすると再度表示されます。

初期設定

ディスク初期設定画面が表示されます。

・ ディスク初期設定操作は15ページを参照してください。






**画面表示**

再生情報の表示を切りかえます。

- CD:  
再生情報表示ON/OFFが切りかわります。  
CD-TEXT→表示OFF→・・・
- MP3/WMA/AAC:  
タッチすると表示される再生情報が切りかわります。  
表示OFFにすることもできます。  
アルバム名/曲名/アーティスト名→フォルダ名/  
ファイル名→表示OFF→・・・








再生中の曲またはフォルダー内の曲を繰り返し再生します(リピート再生)。タッチするたびにリピート再生の種類が変わります。

- CD:  Track→OFF→・・・
- MP3/WMA/AAC:  
 File →  Folder→OFF→・・・  
 File:  
1曲のみを繰り返し再生します。  
 Folder:  
フォルダー内の曲のみを繰り返し再生します。
- リピート再生とミックス再生は同時に使用することはできません。



ディスク内の曲またはフォルダー内の曲を順不同で再生します(ミックス再生)。タッチするたびにミックス再生の種類が変わります。

- CD:  →OFF→・・・
- MP3/WMA/AAC:  
 Folder →  →OFF→・・・  
 Folder:  
フォルダー内の曲のみを順不同に再生します。  
 :ディスク内の曲を順不同に再生します。
- リピート再生とミックス再生は同時に使用することはできません。

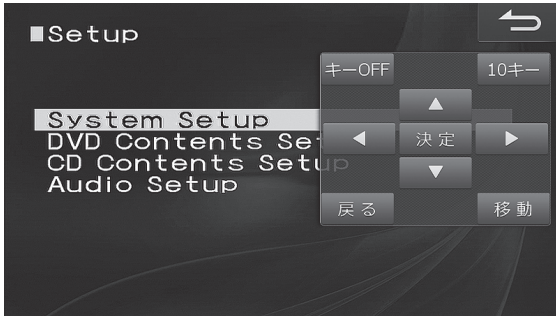
# 設定

## 初期設定

ディスクのSetup画面を操作することができます。

### Memo

- ディスク初期設定はディスクが再生停止中のみ行うことができます。



1 DVDまたはCDの操作画面で、**初期設定**にタッチする

2 **▲ ▼ ◀ ▶** にタッチして項目を選択し、**決定** にタッチして項目を決定する

- **戻る** にタッチすると前の画面に戻ります。
- **10キー** にタッチすると10キー入力画面が表示されます。



- **移動** にタッチすると操作メニューの表示位置が変わります。
- **キーOFF** にタッチすると操作メニューの表示が消えます。画面にタッチすると再度表示されます。

## System Setup

### バーカラー設定

システムセットアップ画面内の項目を選択したときのカーソル色を設定します。

- 設定項目 : Bar Color(バーカラー)  
 設定内容 : Blue(青) / Green(緑) / Light blue(ライトブルー) / Amber(アンバー) [初期設定] / Aqua blue(アクアブルー) / Yellow(黄) / Red(赤) / White(白)

## TVスクリーン設定

出力するモニターに合わせてアスペクト比を設定します。

- 設定項目 : TV Screen(TVスクリーン)  
 設定内容 : アスペクト比  
 詳細内容 : 16:9(ワイド) [初期設定] / 4:3(レターボックス) / 4:3(パンスカン)

### Memo

- ディスクによっては設定した画面サイズにならない場合があります (詳しくはディスクのジャケットに記載されている内容をご覧ください)。

### 16:9(ワイド)

ワイドテレビに接続したときに選びます。



### 4:3(レターボックス)

従来サイズの4:3のモニターに接続した時に選びます。アスペクト比16:9の映像を再生した場合は、上下に黒帯が入ります。黒帯の幅は再生した映像のアスペクト比によって変わります。



### 4:3(パンスカン)

従来サイズの4:3のモニターに接続した時に選びます。画面全体に表示します。(アスペクト比16:9の映像を再生した場合は、左右が切れます)



## 映像ディレイ設定

※本設定は使用しません。

別売のオーディオプロセッサを接続しているときに設定します。

接続するオーディオプロセッサによって、音声と映像が同時に再生されない場合があります。ONに設定することで、映像を0.1秒遅らせて出力することができます。

設定項目 : Video Delay(映像ディレイ)  
設定内容 : OFF [初期設定]/ON

### ■ Memo

- 高圧縮率のディスクを再生する場合、画像とオーディオが歪む場合があります。

## 設定の初期化

設定した内容を工場出荷時に戻すことができます。

設定項目 : Setup Initialize(設定の初期化)  
設定内容 : YES/NO [初期設定]

## DVD Contents Setup

### 言語設定

音声言語、字幕言語、メニュー言語をお好みに合わせ設定することができます。

設定された言語は固定され、常時日本語で聴きたい場合に便利です(ディスクによっては、設定した言語がない場合があります。その場合は、初期設定の言語になります)。

設定項目 : Languages(言語)  
設定内容 : Audio(音声)/Subtitle(字幕)/Menu(メニュー) [初期設定]

音声 : 音声言語を設定します。  
字幕 : 画面に表示される字幕言語を設定します。  
メニュー : タイトルメニューなどの言語を設定します。

詳細内容 : Auto<sup>\*1</sup> [初期設定] / Off<sup>\*2</sup> (サブタイトルのみ) / English / French / Japanese / Italian / German / Swedish / Spanish / Chinese / Russian / Others<sup>\*3</sup>

#### ※1 Auto

ディスクに記録されている最優先の音声言語または字幕言語で再生されます。

#### ※2 Off

字幕を表示しません。

#### ※3 Others

表示されている言語以外の言語で再生したいときに設定します。

「10キー」にタッチしてから0～9にタッチして4桁の言語番号を入力し、「決定」にタッチします。

言語番号は、「言語コード表」(22ページ)を参照してください。

### ■ Memo

- ディスクが入っている状態で設定を変更した場合は、下記のいずれかを行うと設定が確定されます。
  - ディスクを取り出す
  - 電源をOFFにする
  - ソースを切りかえる
- 一時的に今観ているディスクの言語を変えたい場合は、DVDメニューから変えるか、または「モード切替」(11ページ)で変えることができます。
- 選んだ言語がディスクにないときは、ディスクで決められた言語になります。
- 各言語の工場出荷時の設定。
  - 音声言語: AUTO
  - 字幕言語: AUTO
  - メニュー言語: AUTO

## CD Contents Setup

### MP3/WMA/AAC/WAVデータの再生

設定項目 : CD Play Mode(CD再生モード)  
設定内容 : CD-DA [初期設定]/Compress

ディスク内にCDデータ(Enhanced CD(CD Extra)形式)とMP3/WMA/AAC/WAVデータの両方を含む場合、どちらを再生するか設定できます。

CD-DA : CDデータのみを再生します。  
Compress : MP3/WMA/AAC/WAVデータのみを再生します。

### ■ Memo

- この設定はディスクを挿入する前に行ってください。ディスクがすでに挿入されている場合、取り出してから設定してください。

### ビデオ CD再生モードの設定

※本設定は使用しません。

プレイバックコントロール(PBC)付きのビデオCDを再生する場合に、PBCをONにするかOFFにするかを設定できます。

設定項目 : VCD Play Mode(ビデオCD再生モード)  
設定内容 : PBC On [初期設定] / PBC Off  
PBC On : PBCメニューが表示されます。  
PBC Off : PBCメニューが表示されません。

### ディスク状態の自動表示(CD/MP3/WMA/AAC/WAVのみ)

CD/MP3/WMA/AAC/WAVファイル再生時、ディスク状態(トラック番号など)を自動表示するか設定できます。

設定項目 : Auto Display(自動表示)  
設定内容 : Off / On [初期設定]

On : 再生中にディスク状態を自動表示します。  
Off : 再生中にディスク状態を自動表示しません。



## Audio Setup

### デジタル出力の設定

デジタルオーディオ信号出力を設定します。

- 設定項目 : Digital Out(デジタル出力)  
 出力モード : Dolby D / DTS  
 設定内容 : Bitstream / LPCM [初期設定]
- Bitstream : オーディオプロセッサに接続するときは「Bitstream」を選択して、Dolby Digital または DTS audio を再生します。「Bitstream」を選択すると、HDMI の音声 が消音になります。DVE-5300 の光出力を 外付けのプロセッサのために使用する必要が あります。
- LPCM : ディスクに記録されている音声を 48kHz/16bit (DVD) または 44.1kHz (ビデオ CD、CD) のリニア PCM 音声に変 換して出力します。

### ダウンミックスの設定

本機能は、ドルビーデジタル、DTSストリーム音声に有 効です。

- 設定項目 : Downmix Mode(ダウンミックス)  
 設定内容 : Stereo(ステレオ) [初期設定] / Surround Encoded(サラウンドエン コード)
- ステレオ : ステレオダウンミックス  
 サラウンドエンコード : サラウンド互換ダウンミックス

### ● デジタル音声出力について

ディスク Format	音声記録方式		デジタル 出力設定	光デジタル音声 出力(デジタル オーディオプロ セッサ接続時)	デジタル音声 出力 (HDMI出力)
	Fs	Q			
LPCM (DVD, CD)	48/96kHz	16/20/ 24bit	Bitstream LPCM	LPCM 2ch Down mix (48kHz/16bit)	— LPCM 2ch Down mix (48kHz/16bit)
	44.1kHz	16bit	Bitstream LPCM	LPCM 2ch (44.1kHz/16bit)	— LPCM 2ch (44.1kHz/16bit)
Dolby Digital (DVD)	48kHz	16/18/ 20bit	Bitstream	Bit stream (Max 7.1 ch)	—
			LPCM	Decoded 2ch Down mix (48kHz/16bit)	Decoded 2ch Down mix (48kHz/16bit)
DTS (DVD)	48/96kHz	16/20/ 24bit	Bitstream	Bit stream (Max 6.1 ch)	—
			LPCM	Decoded 2ch Down mix (48kHz/16bit)	Decoded 2ch Down mix (48kHz/16bit)
MPEG1 (DVD)	48kHz	16bit	Bitstream	Bit stream (Max 5.1 ch)	—
			LPCM	Decoded 2ch Down mix (48kHz/16bit)	Decoded 2ch Down mix (48kHz/16bit)
MPEG2 (DVD)	48kHz	16bit	Bitstream	Bit stream (Max 5.1 ch)	—
			LPCM	Decoded 2ch Down mix (48kHz/16bit)	Decoded 2ch Down mix (48kHz/16bit)
MP3/ WMA/ AAC	8/11.025/ 12/16/ 22.05/24/ 32/44.1/ 48kHz	16bit	Bitstream	Decoded 2ch (32kHz, 44.1kHz or 48kHz/16bit)	—
			LPCM	Decoded 2ch (32kHz, 44.1kHz or 48kHz/16bit)	Decoded 2ch (32kHz, 44.1kHz or 48kHz/16bit)
WAV	44.1kHz	16bit	Bitstream	Decoded 2ch (44.1kHz/16bit)	—
			LPCM	Decoded 2ch (44.1kHz/16bit)	Decoded 2ch (44.1kHz/16bit)

## その他

### 故障かな?と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか?



接続・配線は正しく行われていますか?



このページをもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、販売店、またはお近くのお問い合わせ窓口(26ページ)にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、下記を参照して処置を行ってください。

#### 電源が入らない

- エンジンがかかかっていないか、キーポジションがACCになっていません。
  - ・ エンジンをかけるかキーポジションをACCにしてください。
- ヒューズが切れています。
  - ・ 電源コードのヒューズを交換してください。
- 接続が不完全です。
  - ・ 接続を確認してください。
- 車のバッテリーが上がっています。
  - ・ バッテリーを確認してください。

#### 音声が歪む

- 結露しています。
  - ・ しばらく放置してから使用してください(約1時間)。

#### ディスクが入らない

- すでに別のディスクが入っています。
  - ・ ディスクを取り出してから入れ直してください。

#### 早送り/早戻しができない

- ディスクが損傷しています。
  - ・ ディスクを取り出して廃棄してください。損傷したディスクをユニットに使用すると、機構に損傷を与える原因になります。

#### 音かとぶ

- 本体が正しく取り付けられていません。
  - ・ 本体を正しく取り付け直してください。
- ディスクがひどく汚れています。
  - ・ ディスクをきれいにしてください。
- ディスクに傷が付いています。
  - ・ ディスクを交換してください。
- ピックアップレンズが汚れています。
  - ・ お近くのお問い合わせ窓口にご相談ください。
  - ・ ご自分でメンテナンスをする場合は、必ずアルパイン専用の「KAE-125C」(別売)のレンズクリーナーを使用してください。

#### CD-R/CD-RWが再生できない

- クローズセッション(ファイナライズ処理)を行っていません。
  - ・ クローズセッション(ファイナライズ処理)を行い、再度試してください。

#### エラーの表示

- メカニズムエラーです。
  - ・ ▲を押してエラー表示が消えてから、再度ディスクを挿入してください。それでもエラーが消えないときは、お近くのお問い合わせ窓口にご相談ください。

#### MP3/WMA/AAC/WAVが再生できない

- 書き込みに失敗しています
  - ・ 書き込みに失敗していないか確認してください。
- 対応フォーマット以外で書き込まれています。
  - ・ 「MP3/WMA/AACについて」(24ページ)または「WAVについて」(24ページ)を参照し、本機対応のフォーマットで書き込みを行ってください。

#### 動作しない

- ナビゲーション電源が入っていません。
  - ・ ナビゲーションの電源を入れてください。
- 結露しています。
  - ・ しばらく放置してから使用してください(約1時間)。

#### 映像が出ない

- ナビゲーションのモードがご覧になりたいモードになっていません。
  - ・ ご覧になりたいモードに切りかえてください。
- ナビゲーションのパーキングブレーキコードを接続していません。
  - ・ パーキングブレーキをかけていません。
  - ・ ナビゲーションのパーキングブレーキコードを接続し、パーキングブレーキをかけてください。(詳しくはナビゲーション側の説明書をご覧ください。)

#### 再生が始まらない

- ディスクを裏返しに入れています。
  - ・ ディスクを確認し、ラベル印刷面を上にして入れてください。
- ディスクが汚れています。
  - ・ ディスクをきれいにしてください。
- 本機で再生できないディスクが入っています。
  - ・ 再生できるディスクを確認してください。
- 設定画面が表示されています。
  - ・ 「戻る」にタッチして、設定画面を消してください。

#### 映像が不鮮明になったり、雑音が入ったりする

- 早送り/早戻しをしています。
  - ・ 多少乱れることはありますが、故障ではありません。
- 車のバッテリー電源が低下しています。
  - ・ バッテリー電源および配線を確認してください。(負荷状態で11ボルトを下回ると誤作動の原因となります。)

#### 映像が時々止まる

- ディスクに傷が付いています。
  - ・ 傷のないディスクと交換してください。

## エラー表示

### DISC ERROR

- メカニズムエラー。
  - ① ▲を押して、ディスクを取り出す。  
イジェクトできないときは、▲を3秒以上押し続けてディスクを取り出す。それでもイジェクトできないときは修理ご相談窓口へ。
  - ② ディスクを取り出してもエラー表示が消えない場合は、もう一度▲を押す。何度押し続けてもエラー表示が消えない場合は修理ご相談窓口へ。

### NO DISC

- ディスクが入っていない。
  - ・ ディスクを入れる。
- ディスクが入っているが、「NO DISC」と表示され、演奏またはイジェクトができない。
  - ・ ▲を3秒以上押し続けてディスクを取り出す。



- 操作を受け付けない。
  - ・ ディスクまたは再生状態によって禁止している操作があります。これは故障ではありません。

### REGIONAL CODE VIOLATION

- ディスクの地域コード番号が合っていない。
  - ・ 地域コード番号が対応しているディスクを入れる。

### HI-TEMP

- 高温で保護回路が作動。
  - ・ 温度が低下するまで電源をオフにし、再度電源をオンにする。温度が動作範囲内に戻ると、表示は消えます。

### LOADING ERROR

### EJECT ERROR

- メカニズムエラー。
  - ① ▲を押して、ディスクを取り出す。  
イジェクトできないときは、▲を3秒以上押し続けてディスクを取り出す。それでもイジェクトできないときは修理ご相談窓口へ。
  - ② ディスクを取り出してもエラー表示が消えない場合は、もう一度▲を押す。何度押し続けてもエラー表示が消えない場合は修理ご相談窓口へ。

### PROTECTED

- コピープロテクト(著作権保護)されているWMAファイルを演奏した。
  - ・ コピープロテクトされていないファイルを演奏する。

### ILLEGAL FORMAT

- 地域コード番号が対応していないディスク、またはコピープロテクト(著作権保護)されているCDを挿入した。
  - ・ 別のディスクに交換する。

### READ ERROR

- ディスクに傷が多い、またはディスクがひどく汚れている。
  - ・ ディスクをきれいにし、再度挿入する。
  - ・ 別のディスクに交換する。

## 規格

周波数特性	CD:5Hz～20kHz(±1dB)
ワウフラッター	測定限界以下
高周波歪率	0.02%(1kHz)以下
ダイナミックレンジ	95dB(1kHz)以上
チャンネルセパレーション	85dB(1kHz)以上
水平解像度	500本以上
画像出力レベル	1Vp-p(75Ω)
画像SN比	DVD:60dB
音声SN比	95dB

## ピックアップ

波長	DVD:665nm CD:800nm
レーザー出力	クラス2

## 一般

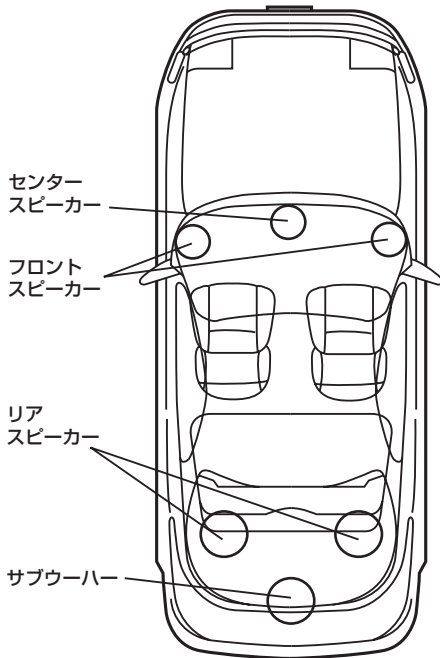
使用電源	DC14.4V (動作範囲:11～16V)
動作温度	-10℃～+60℃
HDMI出力解像度	480p
外形寸法	170(幅)×50(高さ)×154.3(奥行)mm
重量	1.2 kg

- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

## 用語解説

### ドルビーデジタル

ドルビーデジタルはドルビー研究所が開発したデジタルオーディオ圧縮技術で、大量のオーディオデータを効率的にディスクに記録できるようにします。モノラル(1チャンネル)から5.1チャンネルのサラウンドサウンドにいたるすべてのオーディオ信号に適合しています。異なるチャンネルへの信号は完全に独立し、さらに高品質のデジタルサウンドのため音質の低下はまったくありません。



ドルビーデジタル / DTSを楽しむための  
スピーカーレイアウト

### DTS

デジタル・シアター・システムズ社が開発した映画館用の高音質サラウンドシステム「DTSサウンドシステム」の家庭用デジタルサラウンドフォーマットです。

DTSは6本の独立した音声トラックを持ち、劇場公開映画などで使われている高品位の臨場感あふれるDTSサラウンドを楽しめます。

DTSはDigital Theater Systemの略。

※DVDビデオソフトもDTSに対応したものをご使用ください。

### Dolby PRO LOGIC

Dolby PRO LOGICは、ドルビーサラウンドでエンコードされたプログラムをデコードするとき用いられる技術です。Dolby PRO LOGICデコーディングによって、2チャンネル(ステレオ)のソースから4チャンネル(フロント左右、中央、およびモノラルリアサラウンド)のサウンドを提供します。

### Dolby PRO LOGIC II

Dolby PRO LOGIC IIは、2チャンネルソースを5チャンネルで全帯域再生します。それを行うのが、ソースにない音や音の色付けを加えることなく、オリジナル録音の空間的特質を引き出す先進的で高音質のマトリックスサラウンドデコーダです。

### リニアPCM音声(LPCM)

音楽CDに用いられている信号記録方式です。音楽CDでは44.1kHz/16bitで記録されているのに対し、DVDでは48kHz/16bit ~ 96kHz/24bitで記録されていますので、音楽CDよりも高音質の再生ができます。

言語コード表

記号	コード	言語
AA	6565	アフアル語
AB	6566	アブバジア語
AF	6570	アフリカーンス語
AM	6577	アムハラ語
AR	6582	アラビア語
AS	6583	アッサム語
AY	6589	アイマラ語
AZ	6590	アゼルバイジャン語
BA	6665	バシキール語
BE	6669	ベラルーシ語
BG	6671	ブルガリア語
BH	6672	ビハーリー語
BI	6673	ビスラマ語
BN	6678	ベンガル語、バングラ語
BO	6679	チベット語
BR	6682	ブルトン語
CA	6765	カタロニア語
CO	6779	コルシカ語
CS	6783	チェコ語
CY	6789	ウェールズ語
DA	6865	デンマーク語
DE	6869	ドイツ語
DZ	6890	ブータン語
EL	6976	ギリシャ語
EN	6978	英語
EO	6979	エスペラント語
ES	6983	スペイン語
ET	6984	エストニア語
EU	6985	バスク語
FA	7065	ペルシャ語
FI	7073	フィンランド語
FJ	7074	フィジー語
FO	7079	フェロー語
FR	7082	フランス語
FY	7089	フリジア語
GA	7165	アイルランド語
GD	7168	スコットランドゲール語
GL	7176	ガルシア語
GN	7178	グアラニ語
GU	7185	グジャラート語
HA	7265	ハウサ語
HI	7273	ヒンディー語
HR	7282	クロアチア語
HU	7285	ハンガリー語
HY	7289	アルメニア語
IA	7365	国際語
IE	7369	国際語

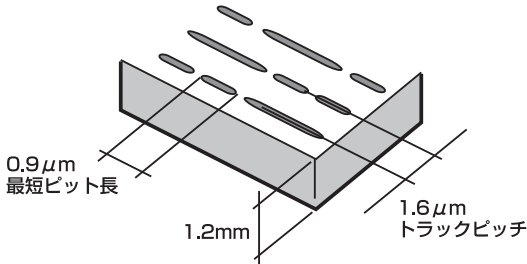
記号	コード	言語
IK	7375	Inupiak語
IN	7378	インドネシア語
IS	7383	アイスランド語
IT	7384	イタリア語
IW	7387	ヘブライ語
JA	7465	日本語
JL	7473	イディッシュ語
JW	7487	ジャワ語
KA	7565	グルジア語
KK	7575	カザフ語
KL	7576	グリーンランド語
KM	7577	カンボジア語
KN	7578	カナダ語
KO	7579	韓国語
KS	7583	カシミール語
KU	7585	クルド語
KY	7589	キルギス語
LA	7665	ラテン語
LN	7678	リンガラ語
LO	7679	ラオス語
LT	7684	リトアニア語
LV	7686	ラトビア語、レット語
MG	7771	マダガスカル語
MI	7773	マオリ語
MK	7775	マケドニア語
ML	7776	マラヤーラム語
MN	7778	モンゴル語
MO	7779	モルダビア語
MR	7782	マラータ語
MS	7783	マレー語
MT	7784	マルタ語
MY	7789	ミャンマー語
NA	7865	ナウル語
NE	7869	ネパール語
NL	7876	オランダ語
NO	7879	ノルウェー語
OC	7967	プロバンス語
OM	7977	(アフアン) オロモ語
OR	7982	オリヤー語
PA	8065	パンジャブ語
PL	8076	ポーランド語
PS	8083	パシュトー語
PT	8084	ポルトガル語
QU	8185	ケチュア語
RM	8277	ラエティ=ロマン語
RN	8278	ギルンディ語
RO	8279	ルーマニア語

記号	コード	言語
RU	8285	ロシア語
RW	8287	キニヤルワンダ語
SA	8365	サンスクリット語
SD	8368	シンド語
SG	8371	サンゴ語
SH	8372	セルビアクロアチア語
SI	8373	シンハラ語
SK	8375	スロバキア語
SL	8376	スロベニア語
SM	8377	サモア語
SN	8378	ショナ語
SO	8379	ソマリ語
SQ	8381	アルバニア語
SR	8382	セルビア語
SS	8383	シスワティ語
ST	8384	セストゥ語
SU	8385	スダ語
SV	8386	スウェーデン語
SW	8387	スワヒリ語
TA	8465	タミール語
TE	8469	テルグ語
TG	8471	タジク語
TH	8472	タイ語
TI	8473	ティグリニヤ語
TK	8475	トゥルクメン語
TL	8476	タガログ語
TN	8478	セツワナ語
TO	8479	トンガ語
TR	8482	トルコ語
TS	8483	ツォンガ語
TT	8484	タタール語
TW	8487	トウィ語
UK	8575	ウクライナ語
UR	8582	ウルドゥー語
UZ	8590	ウズベク語
VI	8673	ベトナム語
VO	8679	ボラビュク語
WO	8779	ウォロフ語
XH	8872	コーサ語
YO	8979	ヨルバ語
ZH	9072	中国語
ZU	9085	ズール語

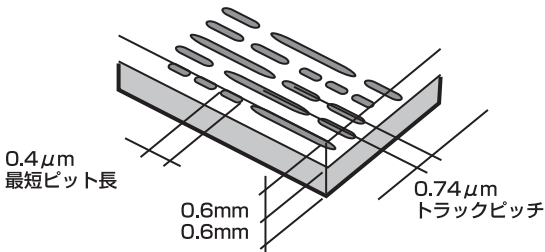
## DVDについて

音楽CDやDVD等のディスクには、情報を記録するための溝(トラック)があります。そこに、0と1のデジタル情報を凹凸で表した細かいピットが作られ、それをレーザー光で読み取り再生します。DVDは、トラック間隔をCDの半分以下に狭め、ピットもより細かくして高密度でより多くの情報を記録させています。

### CD



### DVD



12cmのディスクに映画なら1本分、音楽なら約4時間を収録できます。

さらに水平解像度500本以上の高画質により透明感のある画質、鮮やかな色合いを再現します。

さらに、DVDディスクにはいろいろな機能があります。

●マルチ音声機能<sup>\*</sup>(11ページ)

1本の映画の中に最大8つの言語を収録できます。タッチパネル操作でお好みの音声で再生することができます。

●マルチアングル機能<sup>\*</sup>(11ページ)

複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、タッチパネル操作でお好みのアングル(角度)で再生することができます。

●サブタイトル(字幕)機能<sup>\*</sup>(11ページ)

映画の字幕スーパーなら32カ国語まで収録できます。タッチパネル操作でお好みの字幕で再生することができます。

●マルチストーリー機能<sup>\*</sup>

1本の映画の中にいくつものストーリーが入っていて、お好みのストーリーを選ぶことにより何通りものストーリーを楽しむことができます。操作方法はディスクによって異なりますが、再生中にストーリー選択画面が表示されますので、画面の指示に従って操作してください。

※これらの機能は、ディスクによって収録されている音声言語、字幕、アングルなどが異なります。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。

## WAVについて

WAV(正式名:「WAVE FORMAT」)は、Windows® オーディオファイルの標準形式です。

拡張子: .wav

サンプリングレート: 44.1 kHz

量子化ビット数: 16

チャンネル数: 最大2ch

形式: PCMのみ

## MP3/WMA/AACについて

### 注意:

個人で楽しむ以外は、オーディオデータ(MP3/WMAデータ含む)を著作権者に無断で複製し、有料無料を問わず配布、転送、転載することは著作権法や国際協定で固く禁じられています。

### MP3とは?

正式には「MPEG-1 Audio Layer3」といい、国際標準化団体のISOとIECの共同活動機関であるMPEGが定めた圧縮規格です。MP3は音声データを圧縮した音声ファイルで、サウンドデータを非常に高い圧縮率で圧縮することができます。また、CDクオリティに近い音質を実現しても約1/10の圧縮率を得ることができます。

このような高圧縮率を実現しているMP3フォーマットは、人には聴き取れない音を消すことなどにより高圧縮を実現しています。

### WMAとは?

WMAまたは「Windows Media™ Audio」は、圧縮されたオーディオデータです。WMAはMP3オーディオデータと同様に小さいファイルサイズでCD同等の音質を実現しています。

### AACとは?

AACは、「Advanced Audio Coding」の略であり、MPEG2またはMPEG4で使用される音声圧縮方式です。

### MP3/WMA/AACへ圧縮する方法

MP3/WMA/AAC専用ソフトを使い圧縮します。詳しくは専用ソフトの説明書を参照願います。

また、本機で再生可能なMP3/WMA/AACファイルは、拡張子が「mp3」/「wma」/「m4a」です。(WMAはVer.7.x、8.x、9.xに対応)

WMAは、Windows Media Audio Professional、Windows Media Audio 9 Voice、Windows Media Audio 9 Pro Losslessには対応していません。

AACのフォーマットは様々なバージョンがあります。圧縮するソフトが、上記の再生可能な形式に対応していることを確認してください。拡張子が合っても、再生できない場合があります。

iTunesで作成したAACファイルは本機で再生が可能です。

### 再生可能なサンプリングレート・ビットレート

#### MP3

サンプリングレート : 48kHz, 44.1kHz, 32kHz, 24kHz, 22.05kHz, 16 kHz, 12 kHz, 11.025kHz, 8kHz

ビットレート : 8 - 320 kbps

#### WMA

サンプリングレート : 48kHz, 44.1kHz, 32kHz, 22.05kHz, 16kHz, 11.025kHz, 8kHz

ビットレート : 8 - 320 kbps

#### AAC

サンプリングレート : 48kHz, 44.1kHz, 32kHz, 24kHz, 22.05kHz, 16kHz, 11.025kHz, 8kHz

ビットレート : 8 - 384 kbps

サンプリングレートによっては正常に再生されない場合があります。

### ID3タグ / WMAタグについて

本機は、ID3タグv1.0、v1.1、v2.2、v2.3、v2.4と、WMAタグVer.1.xに対応しています。

MP3/WMA/AACファイルにタグ情報が入っていれば、タイトル(曲名)、アーティスト名、アルバム名のタグ情報(最大64文字)を表示できます。

対応文字以外の場合、「?」が表示されます。

また、タグ情報によっては、文字数が制限されたり正しく表示されないことがあります。

### MP3/WMA/AACディスクを作成するには

MP3/WMA/AACファイルを用意し、CD-Rライティングソフトを利用して、CD-R・CD-RW(DVD-R/DVD-RW)メディアに書き込みます。

ファイル最大数: 4096、フォルダ最大数: 256(ルートフォルダを含む)まで書き込みできます。最大数を超えると再生できない場合があります。

### 対応メディア

再生できるメディアは、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWです。

### 対応ファイルシステム

ISO9660レベル1、レベル2でフォーマットされたディスクに対応しています。

ISO9660規格では、フォルダのディレクトリ階層(最大8階層)やフォルダ/ファイル名の文字数、フォルダ/ファイル名で使用できる文字(A~Z、0~9、\_(アンダスコア))などの制限があります。

また、Romeo、JolietなどのISO9660準拠であれば、再生は可能です。但し、ファイル名/フォルダ名などは正しく表示されない場合があります。

### 対応フォーマット

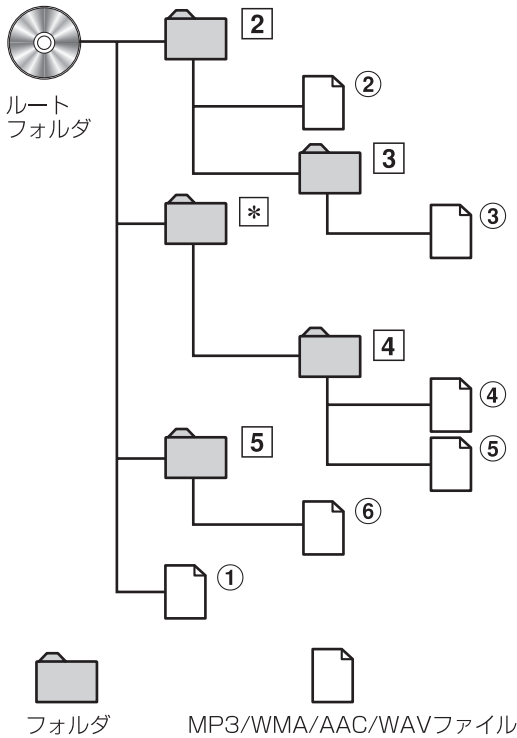
Mixed Mode CD、Enhanced CD(CD-Extra)、およびマルチセッションに対応しています。ただし、Track At Onceやパケットライトで作成されたCDの場合、正常に再生できません。



**演奏される順番**

演奏される順番はライティングソフトで書き込まれた順番になります。このため、記録しようとした順番と再生される順番が一致しないことがあります。

下図のようなフォルダ・ファイル階層のメディアでの演奏順は次の通りです。(実際に表示される番号ではありません)



\*ファイルがフォルダ内に含まれない場合、フォルダ番号/フォルダ名は、表示されません。

**用語説明**

**ビットレート**

エンコードするときに指定する「音」の圧縮率で、ビットレートが高いほど高音質になるが、ファイルサイズも大きくなる。

**サンプリングレート**

データを1秒間に何回サンプリング(記録)するかを示す値のことで、たとえば、音楽CDは44.1kHzで、1秒間にデータを4万4100回サンプリング(記録)していることとなります。高ければ高いほど音質は向上しますが、それだけデータ量も増えます。

**エンコード**

音楽CD やWAVE(AIFF)ファイルなどの音声ファイルを、特定の音声圧縮フォーマットに変換すること。

**タグ**

曲名やアルバム名、アーティスト名など、MP3/WMA/AACファイルに書き込まれた楽曲情報。

**ルートフォルダ**

ファイルシステムの最上階層のフォルダ。全てのフォルダ/ファイルはルートフォルダに含まれています。ルートフォルダは、自動的に作成されます。

## お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

### 製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
  - <電話でのお問い合わせ>  
TEL:0570-006636  
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。  
(携帯電話・PHS:20秒10円)
  - 一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。TEL:03-6704-4926
  - <メールでのお問い合わせ>  
ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



- 電話受付時間（日曜・祝日・弊社休業日を除く）  
月曜～金曜日 9:30～17:30  
土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00  
<FAXでのお問い合わせ>  
FAX:045-522-8700
- アルパインホームページ <http://www.alpine.co.jp>  
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

### 修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県



お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

[https://secure.alpine.co.jp/cras/reg\\_top.html](https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html)

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。